

茨城県保健医療福祉データ集

(平成7年～平成20年)



茨 城 県

(財) 茨城県総合健診協会

茨城県立健康プラザ

平成23年10月

ごあいさつ

わが国では、昭和20年代後半以降、環境衛生の改善や医療技術の発達によって、「結核」などの「感染性疾患」による死亡は大幅に減少しましたが、近年、日々の食事・運動・喫煙などの生活習慣に起因する「がん」、「心疾患」、「脳血管疾患」などのいわゆる「生活習慣病」が死亡原因の約6割を占めるようになってきました。

さらに、少子高齢化が急速に進展しており、平成27年には総人口に占める65歳以上の高齢者人口の割合が約27%に達することが予測され、少なくとも国民の4人に1人が高齢者という世界でも類をみない超高齢社会を迎えようとしています。

こうした疾病構造の著しい変化や急速な少子高齢化の進展を背景に、茨城県では平成20年3月に「健康いばらき21プラン」を改定し、「生活の質の向上」、「壮年期死亡の減少」、「健康寿命の延伸」を柱として、すべての県民が健康で明るく元気にくらせる社会の実現を目指しています。特定健康診査・特定保健指導などのハイリスクアプローチとともに、定期的な各種健康診査への受診勧奨、バランスの取れた食事や運動の習慣化、禁煙などによる生活習慣改善のためのポピュレーションアプローチが関係機関の連携によって広く展開されているところです。

それぞれの市町村においては、健康増進計画策定のもと、地域特性に応じた効果的な健康づくり事業の推進が求められています。まずそのためには地域の現状や変化を客観的に捉えることが必要となってきました。

このたび、当健康プラザでは、主に平成7年から平成20年にかけて国や茨城県から公表された人口動態統計、保健・医療・福祉統計を収集・整理し、茨城県および県内44市町村別に、関連する様々な項目の時系列分析が可能となるよう、冊子としてとりまとめました。

これらの情報を、今後の各地域における健康づくりの取り組みをはじめ、各分野において活用していただけることを祈念しております。

最後に、本冊子を発行するにあたり、ご協力いただきました皆様に厚く感謝を申し上げます。

平成23年10月

(財)茨城県総合健診協会

茨城県立健康プラザ

管理者 大田 仁史

はじめに

茨城県と茨城県立健康プラザでは、平成20年度に、介護予防事業および介護予防サービスの評価指標として、また、保健医療福祉計画の事業評価指標として活用することを目的に、「茨城県健康寿命（余命）に関する調査研究報告書」を作成し、茨城県の全市町村に配布しました。その報告書は、平成18年、19年、20年の茨城県44全市町村の65歳以上の障害調整健康余命（DALE）と、障害の重みである加重障害保有割合（WDP）を計算し、グラフと統計表で示したものです。

その後、DALEとWDPは、新しい高齢者健康指標として、多くの市町村で活用されてきました。活用に伴い、計算結果の背景にある保健医療福祉の要因を読みとり、これらの指標をより具体的に政策に活かしていくためには、経年的な保健医療福祉のデータ集が必要との声が多数寄せられ、この「茨城県保健医療福祉データ集」を発行するに至りました。

本データ集は、県と全市町村の概ね平成7年～平成20年の主要な保健医療福祉のデータを収集し、市町村ごとに経年変化が一目でわかるよう、表とグラフでビジュアル化しました。また、巻末の統計資料は、それぞれの項目ごとに全市町村のデータを一覧にし、他の市町村との違いも一目で分かるようになっています。

本データ集が、DALEとWDPの背景にある要因を読み取るためのみならず、それぞれの市町村が本データ集で自らの地域の診断を行い、今後の保健医療福祉政策の策定、実施、評価する一助になればと願っています。

本データ集の編集は、山口大学医学部地域医療推進学教授の福田吉治先生と共同で行いました。計画から発行まで約2年間、その間に多大なご協力をいただきました多くの方々に心より感謝申し上げます。

また、本報告書の作成は、平成22年度～24年度科学研究補助金（基盤研究（C））、「普及を目指した介護予防施策の評価指標のプログラム化と実用化」研究の一部としても行いました。

平成23年10月

茨城県立健康プラザ 研究員

茨城キリスト教大学看護学部 准教授

栗盛 須雅子

目 次

| | |
|----------------------------|-----|
| I. 編集委員 | 1 |
| II. 市町村合併一覧（平成6年度以降） | 1 |
| III. 出典一覧 | 2 |
| IV. 諸比率の算出方法 | 4 |
| V. 茨城県保健医療福祉データ | 5 |
| ・茨城県 | 7 |
| ・水戸市 | 21 |
| ・笠間市 | 29 |
| ・小美玉市 | 37 |
| ・茨城町 | 45 |
| ・大洗町 | 53 |
| ・城里町 | 61 |
| ・常陸太田市 | 69 |
| ・常陸大宮市 | 77 |
| ・那珂市 | 85 |
| ・大子町 | 93 |
| ・日立市 | 101 |
| ・高萩市 | 109 |
| ・北茨城市 | 117 |
| ・行方市 | 125 |
| ・鉾田市 | 133 |
| ・鹿嶋市 | 141 |
| ・潮来市 | 149 |
| ・神栖市 | 157 |
| ・龍ヶ崎市 | 165 |
| ・取手市 | 173 |
| ・牛久市 | 181 |
| ・守谷市 | 189 |
| ・稲敷市 | 197 |
| ・河内町 | 205 |
| ・利根町 | 213 |
| ・土浦市 | 221 |
| ・石岡市 | 229 |
| ・かすみがうら市 | 237 |
| ・美浦村 | 245 |
| ・阿見町 | 253 |
| ・結城市 | 261 |
| ・筑西市 | 269 |
| ・桜川市 | 277 |
| ・下妻市 | 285 |
| ・常総市 | 293 |
| ・坂東市 | 301 |
| ・八千代市 | 309 |
| ・古河市 | 317 |
| ・五霞町 | 325 |
| ・境町 | 333 |
| ・つくば市 | 341 |
| ・つくばみらい市 | 349 |
| ・ひたちなか市 | 357 |
| ・東海村 | 365 |

I. 編集委員

栗盛 須雅子 茨城県立健康プラザ 健康づくり情報部 研究員
茨城キリスト教大学 看護学部 看護学科 准教授

福田 吉治 山口大学 医学部 地域医療推進学 教授

II. 市町村合併一覧（平成6年度以降）

| 市町村名 | 合併年月 | 旧市町村名 |
|-------|----------|----------------------------------|
| 水戸市 | 平成17年2月 | 旧水戸市 旧内原町 |
| 笠間市 | 平成18年3月 | 旧笠間市 旧友部町 旧岩間町 |
| 小美玉市 | 平成18年3月 | 小川町 美野里町 玉里村 |
| 城里町 | 平成17年2月 | 常北町 桂七会村 |
| 常陸太田市 | 平成16年12月 | 旧常陸太田市 旧金砂郷町 旧水府美村 旧里美村 |
| 常陸大宮市 | 平成16年10月 | 大宮町 山方町 美緒川村 御前山村 |
| 那珂市 | 平成17年1月 | 瓜連町 那珂町 |
| 日立市 | 平成16年11月 | 旧日立市 旧十王町 |
| 鉾田市 | 平成17年10月 | 旭鉾村 大田洋村 |
| 行方市 | 平成17年9月 | 麻生町 北浦町 玉造町 |
| 鹿嶋市 | 平成7年9月 | 鹿島町 大野村 |
| 潮来市 | 平成13年4月 | 潮来町 牛堀町 |
| 神栖市 | 平成17年8月 | 神栖町 波崎町 |

| 市町村名 | 合併年月 | 旧市町村名 |
|---------|----------|-----------------------------|
| 取手市 | 平成17年3月 | 旧取手市 旧藤代町 |
| 稲敷市 | 平成17年3月 | 江戸崎町 新利根町 桜東川村 東川村 |
| 土浦市 | 平成18年2月 | 旧土浦市 新治村 |
| 石岡市 | 平成17年10月 | 旧石岡市 八郷町 |
| かすみがうら市 | 平成17年3月 | 霞ヶ浦町 千代田町 |
| 筑西市 | 平成17年3月 | 下館市 関野町 明協和町 |
| 桜川市 | 平成17年10月 | 岩瀬町 真壁和村 大和村 |
| 下妻市 | 平成18年1月 | 旧下妻市 千代川村 |
| 常総市 | 平成18年1月 | 水海道市 石下町 |
| 坂東市 | 平成17年3月 | 岩井市 猿島町 |
| 古河市 | 平成17年9月 | 旧古河市 総和町 三和町 |
| つくば市 | 平成14年11月 | 旧つくば市 茎崎町 |
| つくばみらい市 | 平成18年3月 | 伊奈町 谷和原村 |
| ひたちなか市 | 平成6年11月 | 勝田市 那珂湊市 |

※本冊子に掲載した市町村は、平成23年3月31日現在の名称によるものです。

※平成23年3月31日以前に、市町村の合併によって新たに市町村が設置された場合や、他の市町村に編入された場合は、当該市町村のデータを合算して掲載しています。

Ⅲ. 出典一覧

茨 城 県

| 編 | 項番号 | 項 目 | 出 典 |
|---|---------|---|--|
| 1 | (1) | 人口ピラミッド S55, H17 | S55, H17 国勢調査 (総務省統計局) |
| 1 | (2) | 平均寿命 S60, H2, H7, H12, H17 | 我が国の生命表 2009年4月版 (財団法人厚生統計協会) |
| 1 | (3) | 世帯数と人口 H7～H19 | H7～H10 茨城県保健統計年報 第I編 人口動態統計 第1表 H11～H19 茨城県保健福祉統計年報 第I編 人口動態統計 第1表 |
| 1 | (4) | 高齢化率 H9～H19 | H9～H19 茨城県常住人口調査 |
| 1 | (5) | 出生と死亡 (茨城県, 全国) H7～H19 | H7～H10 茨城県保健統計年報 第I編 人口動態統計 第2表, 第3表 H11～H19 茨城県保健福祉統計年報 第I編 人口動態統計 第2表, 第3表 国民衛生の動向 2011/2012 (財団法人厚生統計協会) 本号で用いる比率の解説 |
| 1 | (6) | 乳児死亡率数及び乳児死亡率 (出生千対) H7～H19 | H7～H10 茨城県保健統計年報 第I編 人口動態統計 第3表 H11～H19 茨城県保健福祉統計年報 第I編 人口動態統計 第3表 |
| 1 | (7)～(9) | 死因別死亡数, 死亡率 (人口10万対) H7～H19 | H7～H10 茨城県保健統計年報 第I編 人口動態統計 第12表, 第18表 H11～H19 茨城県保健福祉統計年報 第I編 人口動態統計 第12表, 第18表 |
| 1 | (10) | 標準化死亡比 H7～H19 | H7～H19 人口動態統計 (厚生労働省) H7～H10 茨城県保健統計年報 第I編 人口動態統計 第12表, 第18表 H11～H19 茨城県保健福祉統計年報 第I編 人口動態統計 第12表, 第18表 H7～H19 住民基本台帳人口要覧 (総務省) 国民衛生の動向 2011/2012 (財団法人厚生統計協会) 本号で用いる比率の解説 |
| 2 | (1) | 医療施設・病床 H7～H19 | H7～H8 茨城県保健統計年報 第II編 医療統計 第5表 H9～H10 茨城県保健統計年報 第II編 医療統計 第3表, 第4表 H11～H19 茨城県保健福祉統計年報 第II編 医療統計 第3表, 第4表 |
| 2 | (2) | 医師・歯科医師・薬剤師 H8, H10, H12, H14, H16, H18 | H8 茨城県保健統計年報 第II編 医療統計 第10表 H10 茨城県保健統計年報 第II編 医療統計 第12表 H12, H14, H16, H18 茨城県保健福祉統計年報 第II編 医療統計 第13表 |
| 2 | (3) | 保健師・看護師・准看護師 H8, H10, H12, H14, H16, H18, H20 | H8 保健師助産婦看護婦の現状 H16, H18, H20 保健師助産師看護師の現状 |
| 2 | (4) | 診療科目別医療施設数 H10～H19 | H10 茨城県保健統計年報 第II編 医療統計 第5表 H11～H19 茨城県保健福祉統計年報 第II編 医療統計 第5表, 第6表 |
| 2 | (4) | 診療科目別医師・歯科医師数 H10～H19 | H10 茨城県保健統計年報 第II編 医療統計 第13表, 第14表 H11～H19 茨城県保健福祉統計年報 第II編 医療統計 第14表, 第15表 |
| 2 | (5) | 病院の入院・外来患者 H7～H19 | H7～H8 茨城県保健統計年報 第II編 医療統計 第11表 H9 茨城県保健統計年報 第II編 医療統計 第14表 H10 茨城県保健統計年報 第II編 医療統計 第19表 H11～H19 茨城県保健福祉統計年報 第II編 医療統計 第20表 |
| 2 | (6) | 診療所 (療養型病床群) の入院・ 退院患者数 H10～H19 | H10 茨城県保健統計年報 第II編 医療統計 第20表 H11～H19 茨城県保健福祉統計年報 第II編 医療統計 第21表 |
| 2 | (7) | 受療率 (茨城県, 全国) H8, H11, H14, H17, H20 | H8, H11, H14, H17, H20 茨城県患者調査 |
| 3 | (1) | 基本健康診査及びがん検診の 対象者数・受診者数・受診率 H15～H19 | H15～H19 茨城県保健福祉統計年報 第IV編 地域保健・老人保健事業報告 第39表 |
| 3 | (2) | 基本健康診査 H15～H19 | H15～H19 茨城県保健福祉統計年報 第IV編 地域保健・老人保健事業報告 第29表 |
| 3 | (3) | がん検診 H11～H19 | H11 茨城県保健福祉統計年報 第II編 医療統計 第34表, 第35表, 第36表 H12～H13 茨城県保健福祉統計年報 第II編 医療統計 第35表, 第36, 第37表 H14～H19 茨城県保健福祉統計年報 第II編 医療統計 第30表, 第31表, 第32表 |
| 3 | (4) | 個別健康教育, 集団健康教育, 健康 相談 ①個別健康教育の実施人数 H15～H19 | H15～H19 茨城県保健福祉統計年報 第IV編 地域保健・老人保健事業報告 第26表 |
| 3 | (4) | 個別健康教育, 集団健康教育, 健康相談 ②集団健康教育の開催回数・参加 延べ人数 H12～H19 | H12～H13 茨城県保健福祉統計年報 第IV編 地域保健・老人保健事業報告 第32表 H14～H19 茨城県保健福祉統計年報 第IV編 地域保健・老人保健事業報告 第27表 |
| 3 | (4) | 個別健康教育, 集団健康教育, 健康 相談 ③健康相談の開催回数・被指導延 べ人数 H11～H19 | H11 茨城県保健福祉統計年報 第IV編 地域保健・老人保健事業報告 第32表 H12～H13 茨城県保健福祉統計年報 第IV編 地域保健・老人保健事業報告 第33表 H14～H19 茨城県保健福祉統計年報 第IV編 地域保健・老人保健事業報告 第28表 |
| 3 | (5) | 骨粗鬆症検診 H12～H19 | H12 茨城県保健福祉統計年報 第IV編 地域保健・老人保健事業報告 第41表 H13 茨城県保健福祉統計年報 第IV編 地域保健・老人保健事業報告 第42表 H14～H19 茨城県保健福祉統計年報 第IV編 地域保健・老人保健事業報告 第37表 |
| 3 | (6) | 機能訓練 H11～H17 | H11 茨城県保健福祉統計年報 第IV編 地域保健・老人保健事業報告 第37表, 第38表, 第39表 H12 茨城県保健福祉統計年報 第IV編 地域保健・老人保健事業報告 第38表, 第39表 H13 茨城県保健福祉統計年報 第IV編 地域保健・老人保健事業報告 第38表, 第39表, 第40表 H14～H17 茨城県保健福祉統計年報 第IV編 地域保健・老人保健事業報告 第33表, 第34表, 第35表 |
| 3 | (7) | 訪問指導 H11～H19 | H11 茨城県保健福祉統計年報 第IV編 地域保健・老人保健事業報告 第40表 H12 茨城県保健福祉統計年報 第IV編 地域保健・老人保健事業報告 第42表 H13 茨城県保健福祉統計年報 第IV編 地域保健・老人保健事業報告 第43表 H14～H19 茨城県保健福祉統計年報 第IV編 地域保健・老人保健事業報告 第38表 |

市 町 村

| 編 | 項番号 | 項 目 | 出 典 |
|---|-----|--|--|
| 1 | (1) | 人口ピラミッド S55, H17 | S55, H17 国勢調査 (総務省統計局) |
| 1 | (2) | 平均寿命 S60, H2, H7, H12, H17 | 我が国の生命表 2009年4月版 (財団法人厚生統計協会) |
| 1 | (3) | 世帯数と人口 H7～H19 | H7～H10 茨城県保健統計年報 第I編 人口動態統計 第1表 H11～H19 茨城県保健福祉統計年報 第I編 人口動態統計 第1表 |
| 1 | (4) | 高齢化率 H9～H19 | H9～H19 茨城県常住人口調査 |
| 1 | (5) | 出生数と出生率 H7～H19 | H7～H10 茨城県保健統計年報 第I編 人口動態統計 第3表 H11～H20 茨城県保健福祉統計年報 第I編 人口動態統計 第3表 |
| 1 | (6) | 死亡数と粗死亡率 H7～H19 | H7～H10 茨城県保健統計年報 第I編 人口動態統計 第3表 H11～H20 茨城県保健福祉統計年報 第I編 人口動態統計 第3表 |
| 1 | (7) | 乳児死者数及び乳児死亡率 H7～H19 | H7～H10 茨城県保健統計年報 第I編 人口動態統計 第3表 H11～H19 茨城県保健福祉統計年報 第I編 人口動態統計 第3表 |
| 1 | (8) | 死因別死亡数 H7～H19 | H7～H10 茨城県保健統計年報 第I編 人口動態統計 第12表, 第18表 H11～H19 茨城県保健福祉統計年報 第I編 人口動態統計 第12表, 第18表 |
| 1 | (9) | 標準化死亡比 H7～H19 | H7～H19 人口動態統計 (厚生労働省) H7～H10 茨城県保健統計年報 第I編 人口動態統計 第12表, 第18表 H11～H19 茨城県保健福祉統計年報 第I編 人口動態統計 第12表, 第18表 H7～H19 住民基本台帳人口要覧 (総務省) 国民衛生の動向 2011/2012 (財団法人厚生統計協会) 本号で用いる比率の解説 |
| 2 | (1) | 医療施設 H7～H19 | H7～H8 茨城県保健統計年報 第II編 医療統計 第5表 H9～H10 茨城県保健統計年報 第II編 医療統計 第3表, 第4表 H11～H19 茨城県保健福祉統計年報 第II編 医療統計 第3表, 第4表 |
| 2 | (2) | 医師・歯科医師・薬剤師 H8, H10, H12, H14, H16, H18 | H8 茨城県保健統計年報 第II編 医療統計 第10表 H10 茨城県保健統計年報 第II編 医療統計 第12表 H12, H14, H16, H18 茨城県保健福祉統計年報 第II編 医療統計 第13表 |
| 2 | (3) | 保健師数, 看護師・准看護師 H8, H10, H12, H14, H16, H18, H20 | H8 保健師助産師看護婦の現状 H16, H18, H20 保健師助産師看護師の現状 |
| 2 | (4) | 診療科目別医療施設数 H10～H19 | H10 茨城県保健統計年報 第II編 医療統計 第5表 H11～H19 茨城県保健福祉統計年報 第II編 医療統計 第5表, 第6表 |
| 2 | (4) | 診療科目別医師・歯科医師数 H10～H19 | H10 茨城県保健統計年報 第II編 医療統計 第13表, 第14表 H11～H19 茨城県保健福祉統計年報 第II編 医療統計 第14表, 第15表 |
| 3 | (1) | 基本健康診査及びがん検診の対象者数・受診者数・受診率 H15～H19 | H15～H19 茨城県保健福祉統計年報 第IV編 地域保健・老人保健事業報告 第39表 |
| 3 | (2) | 基本健康診査の受診者数 H15～H19 | H15～H19 茨城県保健福祉統計年報 第IV編 地域保健・老人保健事業報告 第29表 |
| 3 | (3) | がん検診の受診者数 H11～H19 | H11 茨城県保健福祉統計年報 第II編 医療統計 第34表, 第35表, 第36表 H12～H13 茨城県保健福祉統計年報 第II編 医療統計 第35表, 第36, 第37表 H14～H19 茨城県保健福祉統計年報 第II編 医療統計 第30表, 第31表, 第32表 |
| 3 | (4) | 個別健康教育, 集団健康教育, 健康相談 ①個別健康教育の実施人数 H15～H19 | H15～H19 茨城県保健福祉統計年報 第IV編 地域保健・老人保健事業報告 第26表 |
| 3 | (4) | 個別健康教育, 集団健康教育, 健康相談 ②集団健康教育の開催回数・参加延べ人数 H12～H19 | H12～H13 茨城県保健福祉統計年報 第IV編 地域保健・老人保健事業報告 第32表 H14～H19 茨城県保健福祉統計年報 第IV編 地域保健・老人保健事業報告 第27表 |
| 3 | (4) | 個別健康教育, 集団健康教育, 健康相談 ③健康相談の開催回数・被指導延べ人数 H11～H19 | H11 茨城県保健福祉統計年報 第IV編 地域保健・老人保健事業報告 第32表 H12～H13 茨城県保健福祉統計年報 第IV編 地域保健・老人保健事業報告 第33表 H14～H19 茨城県保健福祉統計年報 第IV編 地域保健・老人保健事業報告 第28表 |
| 3 | (5) | 骨粗鬆症検診の実施状況 H12～H19 | H12 茨城県保健福祉統計年報 第IV編 地域保健・老人保健事業報告 第41表 H13 茨城県保健福祉統計年報 第IV編 地域保健・老人保健事業報告 第42表 H14～H19 茨城県保健福祉統計年報 第IV編 地域保健・老人保健事業報告 第37表 |
| 3 | (6) | 機能訓練の実施状況 H11～H17 | H11 茨城県保健福祉統計年報 第IV編 地域保健・老人保健事業報告 第37表, 第38表, 第39表 H12 茨城県保健福祉統計年報 第IV編 地域保健・老人保健事業報告 第38表, 第39表 H13 茨城県保健福祉統計年報 第IV編 地域保健・老人保健事業報告 第38表, 第39表, 第40表 H14～H17 茨城県保健福祉統計年報 第IV編 地域保健・老人保健事業報告 第33表, 第34表, 第35表 |
| 3 | (7) | 訪問指導の実施状況 H11～H19 | H11 茨城県保健福祉統計年報 第IV編 地域保健・老人保健事業報告 第40表 H12 茨城県保健福祉統計年報 第IV編 地域保健・老人保健事業報告 第42表 H13 茨城県保健福祉統計年報 第IV編 地域保健・老人保健事業報告 第43表 H14～H19 茨城県保健福祉統計年報 第IV編 地域保健・老人保健事業報告 第38表 |

※本冊子のすべての表及びグラフは、出典一覧に記載の資料を基に作成しています。
 ※掲載データには不詳の数値が含まれている場合があります。

IV. 諸比率の算出方法

(1) 65歳以上・75歳以上 高齢化率

$$\text{65歳以上高齢化率} = \frac{\text{65歳以上人口}}{\text{人口}} \times 100$$

$$\text{75歳以上高齢化率} = \frac{\text{75歳以上人口}}{\text{人口}} \times 100$$

(2) 出生率

$$\text{出生率} = \frac{\text{出生数}}{\text{人口}} \times 1,000 \text{ (人口千人あたり)}$$

(3) 粗死亡率

$$\text{粗死亡率} = \frac{\text{死亡数}}{\text{人口}} \times 1,000 \text{ (人口千人あたり)}$$

(4) 死因別死亡率

(死因:結核, 悪性新生物, 心疾患(高血圧症を除く), 脳血管疾患, 肺炎, 腎不全, 老衰, 不慮の事故, 自殺)

$$\text{死因別死亡率} = \frac{\text{死因別死亡数}}{\text{人口}} \times 100,000 \text{ (人口10万人あたり)}$$

(5) 合計特殊出生率

(1人の女子が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子供の数に相当する。)

$$\text{合計特殊出生率} = \left\{ \frac{\text{母の年齢別出生数}}{\text{同年齢の女子人口}} \right\} \text{の15歳から49歳までの合計}$$

(6) 乳児死亡率

(乳児死亡:生後1年未満の死亡)

$$\text{乳児死亡率} = \frac{\text{乳児死亡数}}{\text{出生数}} \times 1,000 \text{ (出生千人あたり)}$$

(7) 標準化死亡比 (Standardized Mortality Ratio : SMR)

(資料:厚生労働省「人口動態統計」, 総務省「住民基本台帳人口要覧」, 茨城県「保健福祉統計年報」)

※各年度における全国の値を1.0とする。

$$\text{標準化死亡比 (SMR)} = \frac{\text{観察集団の死亡数}}{\left\{ \frac{\text{基準集団の年齢階級別死亡率}}{\text{観察集団の年齢階級別人口}} \right\} \text{の各年齢階級の合計}} \times 100$$